



# 輝け 未来へ 中番校

## No one will be left behind



**今週末は運動会！全員。「かっこよく!!」あれ！**

— Change (変革), Challenge (挑戦), Continue (継続) —

運動会の練習が始まってはや1週間。いよいよ今週末に迫ってきました。先週、この運動会について、私の方からは全校生に、「かっこよく！」という言葉伝えました。運動会は常に「かっこよく！」を考え、行動して欲しいと願っています。それでは、何が、どんなことが、どんな姿が、かっこいいのでしょうか。保護者の皆様はどのように思われますか。子供達に求めたい「かっこいい」姿とは、**1つ目は静の姿**です。運動場での立ち姿、待ち姿、つまり、よく運動会で、準備・演技係の子供達に演技場（運動場）での静の姿は3つと話をしていました。それは、①気を付け②立膝③体育座りの3つの姿勢です。準備係には、会場をきちんと整えること、表現演技であれば、必要な物品を正確に配置し、準備すること、それは、演技者が自分の演技を最大限に美しく表現できるようにする為です。また、競争演技では、真剣勝負であるが故に、ルールが厳格さが一層求められます。それは距離、道具・用具、その配置等について、いい加減、適当では困るのです。当然ですね。スポーツの試合で、競技ルールが、コートが、物品が、いい加減な状況・状態では、真剣に戦う気持ち等、起こりようがありません。つまり、場の構成・設定は、その演技のレベルを、質を、格段に上げることに繋がっているのです。**2つ目は、動の姿**です。競走・競争演技における勝負に賭けるひた向きさ、必死さが周りの人を巻き込む、演技場に感動を呼び、大きなうねりが起きる、そんなイメージでしょうか。**3つ目は、演技場外の姿**です。演技を見る、拍手する、次の準備をする、その姿です。**4つ目は、先述しました準備係・演技係の姿**です。演技場という大舞台を如何に迅速に、正確に、美しく、準備することができるか、

というある意味、プロ意識です。コーンを決められた場所に正確に置く、道具・用具を丁寧に扱う、演技後、素早く撤収する、そして、演技場内での自らの立ち居振る舞いの姿です。あくまでも演技者に光が当たり、自らは目立たない。こんなところに価値を見出し、行動できるかということです。そのようなことを子供達と共に考え、運動会を創り、楽しんできたように思います。子供達には、そういう意味で「かっこよく！」というメッセージを伝えました。自分達が考えるかっこよさとはどんなことなのか。一度、子供達には尋ねてみたいと思っています。今、様々な地域で運動会の在り方が変化しています。いろいろなことが試行がされています。その中で中番小学校では、従来の運動会の形を踏襲しながらも新しい運動会を模索していきたいと考えています。昨年度より、会場レイアウトを一新し、前面を大きく開放しました。表現者としての子供達、それを見守る保護者の皆様との距離をでき得る限り近くという思いからです。そして、準備係や演技係は、子供達で行う。それは、「自分達の、自分達による、自分達と保護者・地域の為の運動会にしたい」という願いがあるからです。子供達一人一人の力はか細く、か弱く、小さいけれど、力を結集すれば、力の束となり、更に強く、より大きな力となる。そう思います。そんな運動会になることを期待し、願っています。子供達が自分の力をしっかりと出し切る為には、何より安全・安心であることが大切なことです。それを守ること、維持すること、これはご家庭と学校が一緒になり、力を合わせて初めて叶うものだと思います。保護者の皆様のご理解とご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

感染対策については引き続き、保護者の皆様、よろしくごお願い申し上げます。本日から運動会に向けた練習もより力が入ってくると思います。より上を、更なる向上を目指し、取り組んでいきたいと思っています。中番小学校は、子供達、保護者の皆様、地域の皆様と相互に連携し、「明日も行きたい！学びたい！学校」を目指し、教育活動を進め、共に歩んでいきます。